作成日:2014/1/24

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2012年6月22日(金) 8:50~11:35
実施場所	西梶ヶ谷小学校 理科室
実施対象	3年生3クラス(約80名)
実施内容	ビオトープの生きもの観察

1 事前準備

雨天であったため、スタッフが予めビオトープから生きものを採取して理科室に各テーブルごとに生きものを振り分けた。

2 実施内容

- (1)高津区役所からリーフレットを各児童に配り、エコシティたかつとビオトープの説明。
- (2)各テーブルごとに設置した生きものを児童に虫眼鏡を使って観察してもらう。
- (3)観察した生きものをスケッチして気づいた点を書く。
- (4)モニターや黒板を利用して、生きものについての解説
 - ・ビオトープに羽化したばかりのトンボがいたので、その映像をモニターに写し、解説を行った。
- (5)児童による感想や質問

生物•植物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

ヤゴ(シオカラトンボとネキトンボ)

メダカ

おたまじゃくし(アズマヒキガエル)

児童から出た感想

- ・ヤゴは気持ち悪いと思ってたけど、よく見るとかわいい。
- ・虫眼鏡で上からや下から観察することで、オタマジャクシやヤゴの目と口が見れて良かった。
- ・ビオトープを外から見て生きものがいると分かってたけど、小さい入れ物にいれて観察すると、よく生きものが分かって良かった。











